



調査項目別運用表（完成・指定部分完成）/土木監督用

調査項目	細別	対象	a 適切である	b ほぼ適切である	c 他の評価に該当しない	d やや不適切である	e 不適切である
2. 施工状況	I. 施工管理 評価	●評価対象項目					
		<input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。					
		<input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。					
		<input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。					
		<input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。					
		<input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。					
		<input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。					
		<input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。					
		<input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。					
		<input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。					
<input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。							
<input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。							
<input type="checkbox"/> その他(理由: )							
			<p>評価値が90%以上.....a                      評価値が80%以上90%未満....b                      評価値が80%未満.....c</p> <p>①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。                      ②評価値(%) = 該当評価項目数/対象評価項目数 × 100                      ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>				
II. 工程管理 評価	●評価対象項目	a, 適切である		b, ほぼ適切である	c, 他の評価に該当しない	d, やや不適切である	e, 不適切である
		<input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。					
		<input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。					
		<input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。					
		<input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。					
		<input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。					
		<input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。					
		<input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。					
		<input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。					
		<input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。					
<input type="checkbox"/> その他(理由: )							
			<p>評価値が90%以上.....a                      評価値が80%以上90%未満....b                      評価値が80%未満.....c</p> <p>①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。                      ②評価値(%) = 該当評価項目数/対象評価項目数 × 100                      ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>				
			<p>施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>				
			<p>工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>				

審査項目別運用表（完成・指定部分完成）/土木監督用

審査項目	細別	対象	a		b		c		d		e	
			適切である		ほぼ適切である		他の評価に該当しない		やや不適切である		不適切である	
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。                      災害防止協議会等を1回/月以上行っている。                      安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。                      新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。                      工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。                      過積載防止に取り組んでいる。                      仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。                      保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。                      地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。                      その他(理由: )</p> <p>評価値が90%以上.....a                      評価値が80%以上90%未満....b                      評価値が80%未満.....c</p> <p>①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。                      ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100                      ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>									
	評価	<input type="checkbox"/>	<p>□安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p>□安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>									
Ⅳ. 対外関係		<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。                      関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。                      地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。                      第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。                      関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。                      工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。                      その他(理由: )</p> <p>評価値が90%以上.....a                      評価値が80%以上90%未満....b                      評価値が80%未満.....c</p> <p>①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべきでない場合は空白のままとする。                      ②評価値(%)=該当評価項目数/対象評価項目数×100                      ③対象評価項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p>									
	評価	<input type="checkbox"/>	<p>□対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p>□対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>									

審査項目別運用表（完成・指定部分完成）/土木監督用

細別	該当評価				
	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来栄	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a, bに該当しない。</p> <p>出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。</p> <p>※ばらつき判断は別紙2を参考にする。</p> <p>①出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。</p> <p>②出来形とは、設計図書に示された工事的物の形状及び寸法をいう。</p> <p>③出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりかたいた場合等については、監督職員と協議の上で出来形管理を行うものである。</p> <p>④出来形管理項目を設定していない工事は「C」評価とする。</p>				
<input type="checkbox"/>					
1. 出来形（土木一般）					
a <input type="checkbox"/>					
b <input type="checkbox"/>					
c <input type="checkbox"/>					

審査項目別運用表（完成・指定部分完成）/土木監督用

細別	該 評 価	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来栄	<input type="checkbox"/>					
	品質	<input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e				
	品質	品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a, bに該当しない。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。				
	(土木一般)	<input type="checkbox"/> e 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。 ※ばらつき等の判断は別紙2を参考にする。				
	品質	<input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e				
細別	該 評 価	a	b	c	d	e
<input type="checkbox"/>		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> e 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
品質	<input type="checkbox"/> a <input type="checkbox"/> b <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e	●評価対象項目 常に緊急的な作業に対応できる体制を整えている。 緊急的な作業に対し、迅速に対応している。 監督職員の指示事項に対し、現地状況を勘案し、施工方法や構造について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っている。 理由： 理由： 理由： 理由：				
評価		●判断基準 該当項目が6項目以上・・・a 該当項目が4項目以上・・・b 該当項目が3項目以下・・・c				
注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。ただし、評価対象項目は最大8項目とする。						

審査項目別運用表（完成・指定部分完成）/土木監督用

審査項目	細別	工 夫 事 項
5. 創意工夫  記述評価 【レマーカーを付した評価内容を詳細記述】	1. 創意工夫  【施工】 <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ICT（情報通信技術）を活用した情報化施工を取り入れた工事。（※本項目は2点の加点とする） <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。 【品質】 <input type="checkbox"/> 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 配筋、溶接作業等に関する工夫。  【安全衛生】 <input type="checkbox"/> 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。（※本項目は2点の加点とする） <input type="checkbox"/> 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。（落下物、墜落・転落、転倒、枕まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等） <input type="checkbox"/> 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 現場事務所、労務者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 環境保全に関する工夫。	【その他】 <input type="checkbox"/> その他（理由：） <input type="checkbox"/> その他（理由：） <input type="checkbox"/> その他（理由：） <input type="checkbox"/> その他（理由：） <input type="checkbox"/> その他（理由：） <input type="checkbox"/> その他（理由：） <input type="checkbox"/> その他（理由：） <input type="checkbox"/> その他（理由：）
1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 2. 評価は各項目において1つレ点が付されれば1、2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。 3. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。 4. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。	記述評価 【レマーカーを付した評価内容を詳細記述】	【創意工夫の詳細評価】工夫の内容及び具体的内容を記載